令和８年度　沖縄県高等学校新人体育大会（柔道競技）

（男子：第４３回）（女子：第３６回）沖縄県高等学校新人柔道競技大会実施要項

主　催　　沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会

後　援　　公益財団法人沖縄県体育スポーツ協会・那覇市・那覇市教育委員会・ＮＨＫ沖縄放送局・琉球新報社・沖縄タイムス社・株式会社ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送株式会社・琉球放送株式会社・琉球朝日放送株式会社

主　管　　沖縄県高等学校体育連盟柔道競技専門部・沖縄県柔道連盟

Ⅰ．期　　日　（Ⅰ）監督・審判会議　　令和８年１０月　３日（土）　　９：４５

（２）開　始　式　　令和８年１０月　４日（日）　１０：００

（３）競　　技　　令和８年１０月　３日（土）　１０：１５　（団体戦）

１０月　４日（日）　１０：００　（個人戦）

２．会　　場　　沖縄県立武道館　３階錬成道場

３．競技規定・方法

（Ⅰ）競技規定（男女）

① 試合は国際柔道連盟試合審判規定による。

② 団体試合　　ア　試合時間は男女とも４分とする。

イ　「優勢勝ち」の判定基準は、「有効」または「僅差（指導差２）」以上とする。

ウ　「技の内容」と「指導の重み」は【一本勝＝反則勝ち＞技あり＞有効＞僅差】の順とする。

エ　団体試合のチーム対チームの勝敗の決定：以下の項目によって勝敗を決定する。

（Ⅰ）勝ち数の多いチーム→内容が相手を上回るチーム→代表戦

（２）勝ち数及び内容が同等の場合は、代表戦を行う。※代表戦は個人試合に準じて行う。

③ 個人試合　　ア　試合時間は４分とする。

（男女）　　イ　「優勢勝ち」の判定基準は「有効」以上とする。技による評価が同等の場合は GS を実施して勝敗を決定する。ＧＳの場合は指導差Ⅰがついた時点で勝敗を決する。

④ 団体試合を棄権した選手は、個人試合に出場できない。

⑤ 団体及び個人試合における累積による両者反則負けについて

同時に指導累積によって反則負けになった場合、スコアをリセットし、時間無制限の GS 延長戦を行う。

延長戦でも累積による両者反則負けになった場合は、スコアをリセットし、再度 GS 延長戦を行い、必ず勝敗を決する。

（２）競技方法

① 団体試合（男女）　男女共に原則トーナメント方式とする。（３位決定戦あり）

出場数状況に応じてリーグ戦も検討する。（抽選会時に専門部で判断）

② 個人試合（男女）　１校各階級２名までエントリー可能で体重別、かつ、トーナメント戦とする。

ア 男子の部は、60kg 級・66kg 級・73kg 級・81kg 級・90kg 級・100kg 級・100kg 超級

イ 女子の部は、48kg 級・52kg 級・57kg 級・63kg 級・70kg 級・ 78kg 級・ 78kg 超級

４．参加資格

（１）沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の１・２年に在学する生徒であること。

（２）令和８年度全日本柔道連盟に登録済みの者であること。

（３）平成２０年（２００８年）４月２日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は１回限りとする

（４）チームの編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。

（５）出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け在学する学校長の承認を必要とする。但し、学校感染症に感染している生徒の参加は認めない。

（６）転校後６ヶ月未満の者の参加は認めない。但し一家転住等やむを得ない事情の場合は所属高等学校長の申請により県高体連会長の認可があればその限りではない。外国人留学生については団体戦１校１名以内とする。

５．引率・監督について

（１）引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の教員とする。個人の場合は校長の認める学校の教員とする。

（２）監督、コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

６．表　　彰　　優勝（団体・個人）には賞状・優勝旗を、２～３位（団体・個人）には賞状を授与する。

７．参加申し込み ※今年度より電子化申し込みになります。必ず熟読し、手続きを行うこと。

【手 順】

①高体連 HP より申込書をダウンロードする。

②申込書作成後、公印押印後に PDF 化する。

③Excel データ、PDF 化した申込書を（ア）miyagisg@open.ed.jp（イ）kotairen@cello.ocn.ne.jp に送信する。

ファイル名は○○高校（Excel データは押印不要）

【注意事項】

④FAX や郵送は一切受け付けない。②申込期日を「厳守」してください。期日や時間を過ぎたら受付けません。

申し込み期日 令和８年９月１６日（水）１５：００必着（締切り時間後は受け付けない）

８．抽選会及び監督会議 令和８年９月１８日（金）１４：００ 豊見城高等学校　視聴覚室２

※柔道部顧問・専門委員の参加をお願いします。

９．連絡事項

（１）個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱う。

（２）競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側で行うがそれ以上の責任は負わない。

（３）団体試合において申し込み後の選手変更は監督・審判会議３０分前までに選手変更届を添えて審判長(本部)へ提出する。補欠交替の場合は交替者の位置に入れ、一度退いた選手は再度出場することはできない。

（４）個人試合において申し込み後の選手変更はケガ等で出場ができない場合、選手変更を可能とする。

但し、試合前日の 16：00 までに専門委員長へ報告を行うこととする。（診断書は当日までに提出）

※個人試合にエントリーしている選手が団体試合においてケガ等で病院受診を行った場合、教育的配慮で計量時間を延長するが、次の日（個人試合当日）には計量を持ち越さない。

※上記の選手が病院受診で医師から個人試合出場不可を宣告された場合、選手変更した生徒は個人試合当日の８：２０～８：３０に計量を実施する。

（５）試合場には、登録された選手･監督･高体連に登録を認められた外部コーチ（指導者）のみが入場できる。

（６）計量は団体戦表彰終了後１時間までとし、測定は１回のみとする。適正体重に達しない者は出場不可とする。

（７）九州新人大会要項に準じて選手のゼッケン、又規定に合った柔道着で参加すること。

（８）九州新人大会へ男子団体上位４高校　女子団体上位３高校　各階級上位２名を推薦する。

（９）柔道衣コントロールを常日頃心がけ、試合開始前に選手自身で行うこと。